



いつもお世話になっております。

弊社はステンレス製品の製造・加工と並んで、“**熱処理**”も行っております。お客様で、地元の燕・三条地域はもちろん遠く県外のお客様からもご利用いただいております。

今回はその“**熱処理**”についてのご紹介です！

“熱処理”といってもその種類はいくつかあって、その中で当社で行っております『焼入れ』『焼き戻し』『焼きなまし』『折出硬化』についてご説明いたしますが、今回は『**焼入れ**』についてです！

『**焼入れ**』とは.....

一言でいえば“熱を加えてから急冷し金属を硬くする事”です。当社では、この焼入れに真空炉を使っております。真空炉を使う事により、酸化せず製品表面が綺麗に仕上がります。真空炉に鋼材を入れ 600℃で30分、800℃で30分、1030℃で90分間保ち鋼材の組織が変化したところで窒素ガスで急冷します。



FRVC-450T(真空炉)
(通称 三室)

・IHI製 ・冷媒:液化窒素

←当社の焼入れでメインで使っている“三室(通称)”である中での3つの部屋に分かれており、

- ① 焼入れする品物を入れる部屋 (投入後、真空状態に保ち)
↓ (自動)
- ② 焼入れする部屋 (加熱)
↓ (自動)
- ③ 冷却する部屋 (終わった人の手で出します。)
と、いうように移動していきます。



焼入れの品物を籠に並べたり、向きを揃えたりと炉に入る前準備を担当しています！

焼入れで唯一女性
スタッフの遠藤さんです☆

品物やお客様のニーズによって、同じ“焼入れ”でも微妙に温度や時間設定に違いがでてきます。そうした人の手では出来ない細かい品質管理も、長年に亘る経験と実績によってお客様のご要望にお応えしております。

〒959-0214 新潟県燕市吉田法花堂1974番地1

カットウエル株式会社 総務部

TEL 0256-92-3121 FAX 0256-92-3120

HPアドレス <http://www.yoshikawa-group.co.jp/cutwell/>